



第8回日本レーザー医学会総会

会長 : 東京医科大学・外科 早田義博 教授

特別講演として、生態系の高時間分解分光(山下幹雄:電子技術総合研究所)、心臓血管外科領域におけるレーザーの応用(岡田昌義、神戸大学)、泌尿器領域における光力学的治療(久住治男、金沢大学)、また、会長推薦講演として高感度マルチチャンネルレーザーラマン分光法の臨床医学への応用(尾崎幸洋、東京慈恵会医科大学)、天然ポリフィリン由来の腫瘍組織集積性誘導体を用いた固形癌に対する新しい診断治療法の開発(中嶋進、旭川医科大学)、光照射と生体反応—除痛・創傷治癒促進効果を中心として(田口喜雄、東北大学)、パルス波色素レーザーにより尿路結石の選択的破壊(松本哲夫、東京医科大学)などが発表された。(講演者敬称略)他にもPDT基礎、光感受性物質、レーザーと生体、機器開発など横断領域的なセッションや領域・疾患別のセッションが設けられた。

同教室 池田徳彦現教授
よりの文章(原文のまま)